



津幡南中だより

津幡町立津幡南中学校

校長 永井 隆和 TEL288-7420

令和5年5月1日(月) NO.2

校訓

☆燃えるような情熱

☆ひたむきな純粋さ

☆たゆみない向上心



「1学期は仲間づくり！！」

校長 永井 隆和

日頃より本校の教育活動に対し、ご理解とご協力を賜りありがとうございます。

さて、今年のGWは分散型で、3日から後半の5連休が待っています。連休明け、8日(月)に生徒の皆さんが大きな事故やケガが無く登校してほしいと思っています。

さて、新学期が始まって約1ヶ月、新しい環境、新しい友達や先生との出会いに、緊張・不安・戸惑い、と様々な思いが入り混じるスタートだったと思います。他人の集まりである私たちが、安心してそれぞれの良さを発揮するためには、大切なことがいくつもあります。例えば、周りから学級・学年・津幡南中学校の一員として認められ、一人一人が大切な存在と感じられることです。



誰でも慣れないこの時期、結果が気になり、失敗を恐れて行動に移すことがためらわれます。そんなときに自分を応援してくれる人、失敗や間違いを許してくれる人がいれば**挑戦**する勇気がわきます。そう、誰だって、自分の味方が欲しいものです。ただ、自分の味方をしてくれる人は、最初からいるわけではありません。(最初から味方になってくれているのは、家族だけです。)



【周りの人から応援される人になるためのひけつ】

周りから応援されるためには、その人たちを味方につけることです。

味方とは、性格や気質が合うというのではなく「目的やメリットが一致する人」と考えましょう。

自分がどんな立場に置かれても、あるいは相手がどのような人であったとして、味方につけることができます。そのためには3つ習慣を実行していくことが大切です。

【習慣1】いったん相手の話聞き、受け入れる。(この人は私の意見を即否定しないから話しやすい！)

【習慣2】人に教えてもらったことを即座に実行し、感謝を伝える。(この人のために何かしてあげたい！)

【習慣3】こまめに素早く判断し、行動に移す。(この人だと一緒に仕事しやすい！)

【要注意！！こんな感情を持つと応援されなくなる】

2分割思考(にぶんかつしこう)といって、物事を白か黒か、そのどちらかにわけてしまう考え方です。例えば、他人を好き嫌いの感情だけで色分けする人がいます。「あの人は好き。だから信用できる」「あの人は嫌い。だから信用できない。」・・・しかし、冷静に考えてみると変だと思いませんか。

ではこれは？・・・「あの人は信用できる。だから好き。」「あの人は信用できない。だから嫌い。」二つを比べると、先にあげた例より、いくらかは正しい考え方に感じます。悪い感情につかまってしまうと「嫌いな人」や「敵」がどんどん増えていきます。そして、自分を応援してくれる人がいなくなるので要注意です。

この内容は大人も中学生も同じです。毎日の生活の中でくじけそうになった時、お互い背中を押してあげられる存在になりましょう。皆さんには自分の知らない良さがいっぱい隠されているのですから。

【各学年の目標が決定しました！！】

(1年生)「たがいを認め合う」～感謝と思いやり～

(2年生)「協挑(きょうちょう)」～輝く背中～

(3年生)「自覚と責任」(最高学年として先輩として受験生として自覚を持ち、責任のある行動ができるようになることで、次のステージでも活躍できるような土台を作る1年にする。)



学年目標は、「こんな学年にしたい」という生徒の思いや願いを込めるとともに他人の集団である学年が「仲間」になるためのものです。だから、生徒の皆さんは、目標を達成するために、より具体的な行動の計画や振り返りをしていかなければなりません。そして、私たち教職員や保護者は学年内の生徒の気持ちが一つになり、生徒一人一人が活力ある学校生活を送れるようバックアップしていきましょう。

★生徒指導より★

【5月の生活目標】

T・P・Oを意識した生活をしよう

T：時（時間） P：場所 O：場面

津幡南中学校を良くしていく「みそあじ」！TPOの合言葉は「みそあじ」！

み・・・身だしなみを整える そ・・・掃除を一生懸命にする。（無言清掃） あ・・・あいさつを誰にでもどこでも じ・・・時間を守る



【生徒総会の様子】



【生徒議会の様子】



【3年プロ委のあいさつ運動】

【令和5年度の生徒会スローガン】

青春開花

自分のやりたいことを一生懸命がんばる学校。何事もあきらめない。

4月は、これから1年間の学校生活をおくるための様々な目標が決められました。

クラスで決めた**学級目標**、学年プロ委が決めた**学年目標**、生徒総会で決めた**生徒会スローガン**。

5月は、それを一歩一歩実行していく月です。日々の学校生活や行事などを通して、それぞれの目標に立ち返り、次にかかしていく。それを繰り返すことで「**昨日の自分越えに挑戦**」できます。クラスの仲間、学年の仲間、学校の仲間とともに取り組んでいこう！

★学習指導より★

◀ 4月の学習強化期間を終えて ▶

4月の学習目標は「学習のルールを身に付けよう」でした。全学年が良い形で今年度のスタートをきるよう、学習強化期間を行いました。今回の学習強化期間の重点項目は、「終始の挨拶」「返事」「授業準備」の3点でした。中学校に入学したばかりの1年生はもちろん、すでに津幡南中学校の学習のルールを身につけている2・3年生にとっても、授業への意識を高める良い機会になりました。取組は、終わってから継続できるかが重要です。お互いが気持ちよく学習に取り組めるよう、今後も意識を継続していきましょう。

＜生徒の振り返りコメントより＞

- ・時間には間に合うけど、「しゃべらずに待つ」ことが、できないときがあったので、これから意識したい。（1年）
- ・3つとも授業のスタートをしっかりと切るのに大切なのでこれからも当たり前のようにしたい。（2年）
- ・授業準備を意識し、良い雰囲気ですべてに臨むことができた。ベル学を完璧にしてメリハリをつけられた。（3年）

【5月の学習目標】

時間のけじめをつけよう

重点項目

- ・早めの教室移動
- ・授業のチャイムスタート
- ・家庭学習時間の確保

重点項目三つの中でも、特に家庭学習時間の確保に取り組みます。そのために、「三点固定」を実践しましょう。「三点固定」とは、右図のように、起床時間、就寝時間、学習開始時間を固定するという実践です。学習開始時間を決めることで、「もう少しだけテレビをみてから…」といった学習を後回しにすることを防ぐことができます。また、起床時間と就寝時間を固定することで学習効率を維持することもできます。家庭学習を増やす取組として、第2回学習強化期間を5月16日（火）～25日（木）で実施します。中間テストに向けて、学習時間を確保できるよう頑張りましょう。

三点固定

